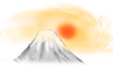




広報 第三十六号
さくら前線

新年のご挨拶



院長 中澤 和門

皆さん、明けましておめでとーございませう。年頭にあたり、院長よりご挨拶申し上げます。

今年も「笑顔であいさつ」をスローガンに、皆様への感謝の気持ちを持って、各種医療スタッフがのおのの専門性を前提に連携、補完し合いチームで医療を行い、地域の皆様のニーズに添えていきたいと考えております。

さらに昨年以上に安全な医療の実践、各医療機関等への連携の強化をしていきたいと思っております。

そして、患者さまやご家族の皆様が病院を出るときに「吾妻さくら病院に来てよかった。」と言っていただけのような医療を提供できるように職員一丸となって邁進したいと思っております。

今年も皆様のご健康とご多幸をお祈り致しますとともに、吾妻さくら病院をどうぞよろしくお願いいたします。

医療情報

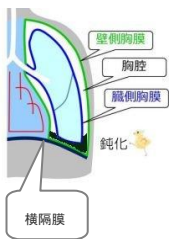
【胸水とは】

胸水とは肺を包むように存在する胸膜（臓側胸膜）と胸壁の内側に張り付いた胸膜（壁側胸膜）との間にたまった液体成分のことをいいます。正常でも 5 ml 程度はあって、呼吸の際に潤滑液としての役割をしています。胸水が増えると胸に違和感や痛みを感じたり、さらに量が多くなると肺が圧迫されて息苦しさを感ずるようになります。

胸部エックス線写真では、立位で撮影した場合、肺の下部の横隔膜の上にたまった胸水がみられます。横隔膜上の外側部位で横隔膜と肋骨による切れ込み部分（肋骨横隔膜角と呼びます）の鈍化と呼ばれる所見がみられます。この所見は胸水が 150 ml 以上たまった場合にみられるといわれています。

胸水のたまる原因にはさまざまなものがありますが、大きく胸膜炎に炎症が起きる胸膜炎と胸膜の透過性の亢進による胸水貯留の二つに分けることができます。左右いずれかの片側にのみ胸水がたまる病態としては、結核などの感染症、肺がんや胸膜中皮腫といった悪性疾患などがあります。せきやたん、胸の痛み、血たんなどは共通にみられる症状ですが、感染症では発熱や膿性たん（膿のような黄色いたん）がみられます。左右両側に胸水がたまる場合は、心不全などの心臓疾患、肝硬変、腎不全などが原因となります。

ちなみに肺の中（臓側胸膜内）に水がたまることを肺水腫といえます。



【生活習慣病ってなあに？】 第 31 回

今回は、前回の続きで脳卒中の治療法の病院に到着後の対応について説明します。

病院に到着すると、救急治療が行なわれます。また、同時に検査をし、本当に脳卒中かどうかや、何が原因かを調べます。問診で発作の様子や本人や家族のかかった病気が聞かれ、それらを併せて考えて治療の方針が決まります。

手術は、そのときの患者さまの様子次第で決まりません。緊急手術が必要な場合は少ないですが、病院を選べるのであれば、そういった場合にもすぐに対応できる脳外科のある病院が望ましいです。手術がなければ、内科的治療で様子を見ることがあります。

内科的治療とは、主に薬で治療することです。血栓を溶かしたり、血液の中の血小板が凝り固まらないようにしたり、悦液を固まり利肉する薬を使います。

そのほか、体液電解質や栄養の管理、肺炎などの感染予防が大切です。

入院から退院後までの治療の流れ

●急性期（発作直後から 2~4 週間以内）

- 意識、血圧、皮膚の色などをチェック
- 問診で、発作時の状況、症状、家族の人や本人のこれまでにあった病気を聞く
- CT 検査、MRI 検査、その他の検査により、診断を確定
- 必要な場合は手術が行われ、そうでない場合は内科的治療が行われる。

(1)手術

脳動脈に管を入れて血栓を溶かしたり、削ったり、破裂した動脈瘤が再び 破裂しないようにクリップをかけたり固めたりする。また、必要があれば出血したかたまりをとり出す。

(2)内科的治療

点滴で血栓を溶かしたり、周辺の血の流れをよくしたり、脳細胞が死ぬのを防いだり、脳のむくみをとる薬が使われる。

(3)リハビリ

発作の当日から、リハビリを始めることもある。なるべく早く始めるほうが、機能の回復がのぞめる。

●回復期・維持期

リハビリが治療の中心となる。





栄養課だよ！

「空高く舞う」

管理栄養士 斉藤恵子

♪お正月には凧あげて、という歌があります。
が、昨今では、なかなか凧揚げを見ることは難
しくなってきました。昔の寅さんシリーズを観
ていると、お正月の風景に凧が出てきます。(タ
コ社長のことではないです)

「立春の季に空に向くは養生のひとつ」とい
う言葉があります。昔は立春(節分の翌日)が
お正月でしたが、暦が変わった後も、凧上げはお
正月の遊びとして定着しました。お正月から地
面に向いているよりも、空を見た方が遙かに健
康になりそうな気がします。



また、凧には不思議な力があるようで、中国の北宋時代に、度々盗賊による被害を受けていた地域で、占いの指示に従って全住民が凧揚げを行ったところ、他の地域は盗賊に襲われましたが、凧揚げを行った地域は危険を回避することができたという言い伝えがあります。

前橋の敷島公園河川緑地にて、「上州空っ凧凧揚げ大会」が、今年も2月16日に開催されます。25.5畳の大凧を舞うとのことで、個人的には毎年気になる行事であります。私も数年前に買った凧が物置に置いてあるので、久しぶりに出してみたいと思います。

介護だよ！

【高齢者特有の疾患とは②】

今回は前回紹介した「高齢者特有の疾患・状態」の中から、移動能力障害をもたらす疾患や状態を説明します。

【移動能力障害】(寝たきり、廃用症候群など)

まずは「寝たきり」ですが、これは自力で介助されなくても起床できず、意識がない「遷延性意識障害の状態」と、意識はある「完全な寝たきり状態」、さらに自力で起床できないまでも、介助されれば起床可能で車椅子での座位姿勢がとれる「準寝たきり状態」があります。準寝たきり状態でも座位の維持のためのケアを行わないと、1カ月程度で完全な寝たきりに移行してしまうので要注意と言えます。

次に「廃用性症候群」ですが、これは「生活不活発病」とも呼ばれ、長期に渡る安静状態(寝たきりなど)によって起こる様々な心身の機能低下を指します。筋肉の萎縮や関節の拘縮などの運動器障害や起立性低血圧、浮腫、床ずれなどの循環器障害、便秘や尿失禁などの自律神経障害、さらには抑うつ、無気力、睡眠障害などの精神障害とあらゆる症状の原因になります。

「転倒」や「骨折」も高齢者に多くなります。特に女性は骨粗鬆症により、ちょっとした転倒が大腿骨の骨折につながり、歩けずに寝たきり状態に陥るケースも稀ではありません。たとえ臥床を余儀なくされる状態であっても、使える筋肉は動かすリハビリが重要であると言えます。

診療案内

Table with columns for Clinic (診療科), Day (日), and Time (時間). Rows include Internal Medicine (内科), Surgery (外科), and Cardiology (心療内科).

- ※1 第1・3月曜(6日・20日)の診療となります。
※2 毎週月火木曜 13時~14時は回診のため、午後の外科外来の診療開始は14時以降となります。
※3 10日(金)・22日(水)の午前となります。肛門専門医。
※4 第1・2・4土曜日(4日・11日・25日)の午前となります。
◆ かかりつけ患者様の急病時はいつでも対応します。
◆ 外科休診日でも軽度のケガ等をご相談ください
◆ 1月当番日は内科:2日/外科:12日・26日となります

外来受付時間: 午前 8時45分 から 12時00分まで / 午後13時00分 から 17時00分まで

休診日 : 土曜日午後、および日曜・祝祭日(当番医は救急対応)

- ※ 笹口 Dr の1月診療日は10日(金)午前・22日(水)午前となります。
※ 1月16日(木)内科は佐藤真司 Dr の診療になります。
※ 1月27日(月)午前の内科は休診になります。
※ 毎週月曜日の外科外来は10時30分~となります。

発行: 吾妻さくら病院 広報委員会

吾妻郡中之条町伊勢町 782-1
TEL: 0279-75-3011
FAX: 0279-75-3299
URL: http://www.a-sakurahosp.com